

2023 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」			
題名・副題	ストームグラスと天気不思議(親子教室) ～空を見て明日の天気を予測しよう～			
月日・時間	2023年4月9日(日) 10:00～12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 2階・実験室			
部会・講師名	水・大気部会 石原靖文	参加数	6組12名	講師数 5名
写真・画像				
	雲ができる仕組みを説明しました		樟脳とアルコールで溶液を作りました	
				
	ストームグラスが完成しました		手作り温度計で温度を測りました	
成果解説	<p>自分で空を見上げて天気を予想することは、とても楽しいことです。また、温度・湿度や気圧などから明日の天気を考えながら、天気の変化の不思議さを考え、身近な気象の変化から地球の気候変動を考えるきっかけになることを目的としています。</p> <p>最初に、天気と気象と気候のクイズでウォーミングアップをした後、身近な天気と観天望気(自然現象や生物の行動の様子などから天気の変化を予測すること)についてお話を聞いてもらいました。次に、むかしの航海において、天気を予測する道具であったストームグラスの歴史を説明し、参加者にストームグラスを作ってもらいました。樟脳と無水アルコールを使用するので、手袋とゴーグルマスクをつけて、ビンの中に結晶をつくりました。ストームグラスは、天候が変化すると様々な結晶を形作るので、結晶を観察して天気との関係をもてもらうことにしました。休憩のあと、天気を測定する機器のお話をし、参加者には、手作りの温度計を作ってもらいました。ストームグラスや温度計を使い天気の様子を観察し、異常な天気と地球温暖化について考えてもらえたらと思います。参加者は、みんなものを作るのが楽しかったというアンケート結果でした。</p>			